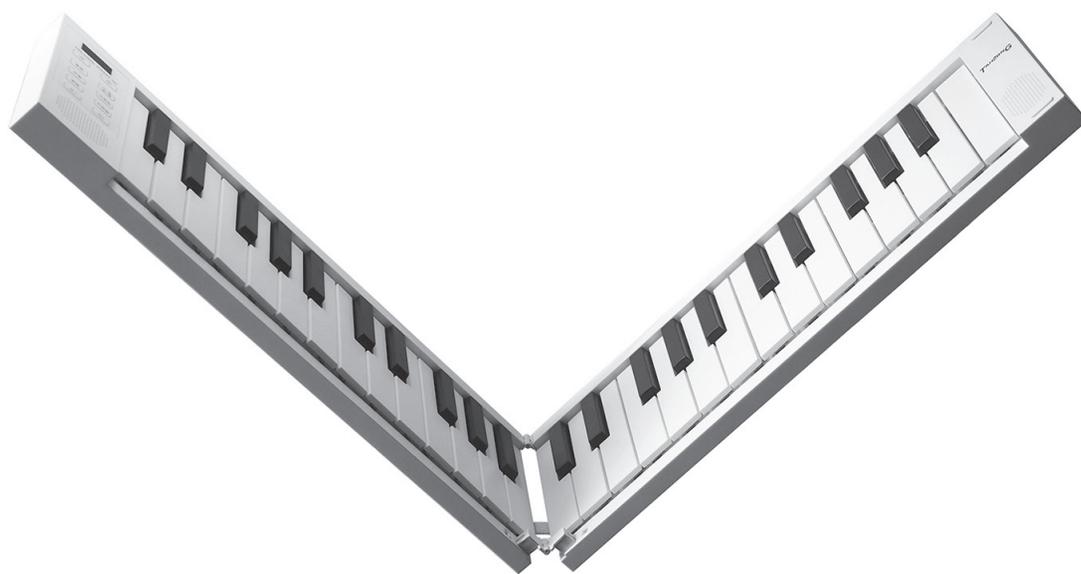


折りたたみ式電子ピアノ / MIDI キーボード

ORIPIA 49

OP49 取扱説明書



**TAHORNG**  
MUSICAL INSTRUMENT

## はじめに

この度は TAHONG Oripia（オリピア）49 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

オリピア 49 は一般的なピアノと同じサイズの鍵盤を持ちながら、コンパクトに折りたたむことができる画期的な電子ピアノです。

純粋なピアノサウンドだけでなく、オルガン、ギター、シンセサウンドなど、128 種類の音色を搭載。さらに様々なジャンルのリズムパターンを再生することができますので、リズムに合わせ演奏を楽しむことができます。

内蔵スピーカーに加えて内蔵バッテリーも搭載しているので、屋外での演奏にも使用可能です。

さらにコンピューターと USB 接続すると DAW などの入力用キーボードとして使用することもできますので、これ一台で演奏から音楽制作まで様々なシチュエーションで使用可能です。

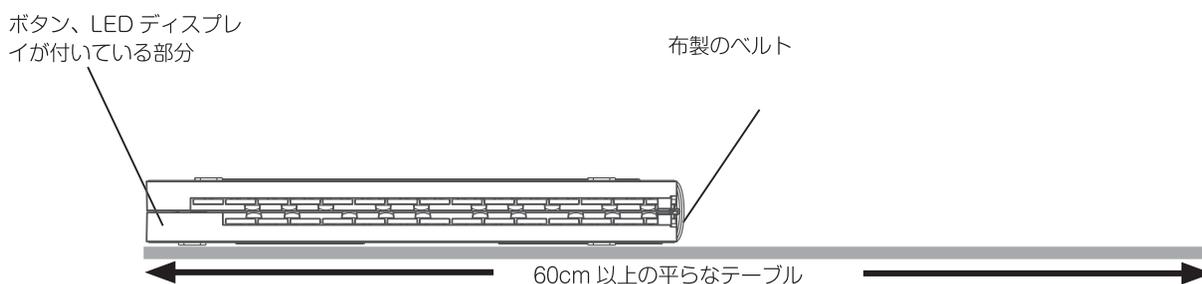
## オリピアの拡げ方

オリピア 49 は鍵盤を半分に折りたたんであり、これを広げることによって 49 鍵の電子ピアノ（キーボード）として使用することができます。拡げ方、折りたたみ方は、下図を参照して慎重に行ってください。無理に拡げたり折りたたんだりすると破損する恐れがありますのでご注意ください。

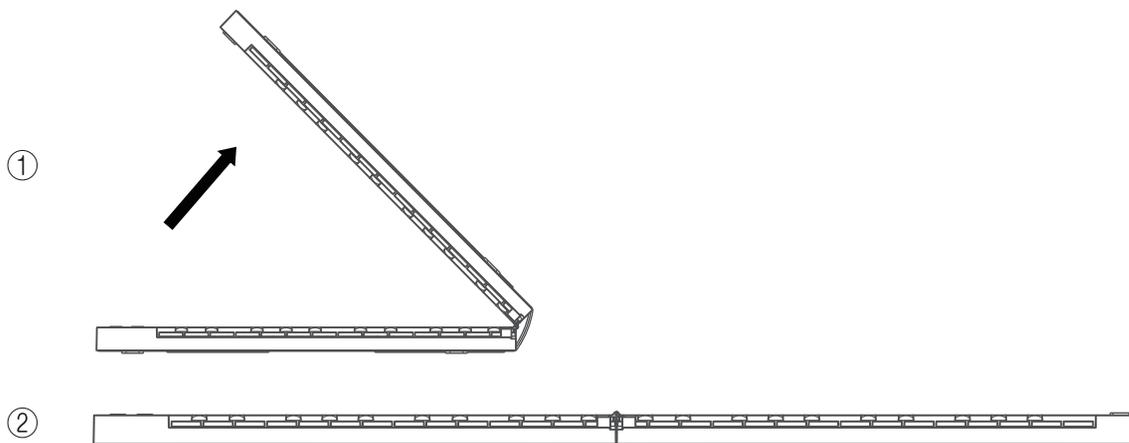
1. 横幅 60 cm 以上の平らなテーブルを用意します。

(必ずオリピア 49 を拡げた状態より幅のあるテーブルの上でご使用下さい。X 型キーボードスタンドでご使用になる場合は、本体と同サイズの板をご用意ください。)

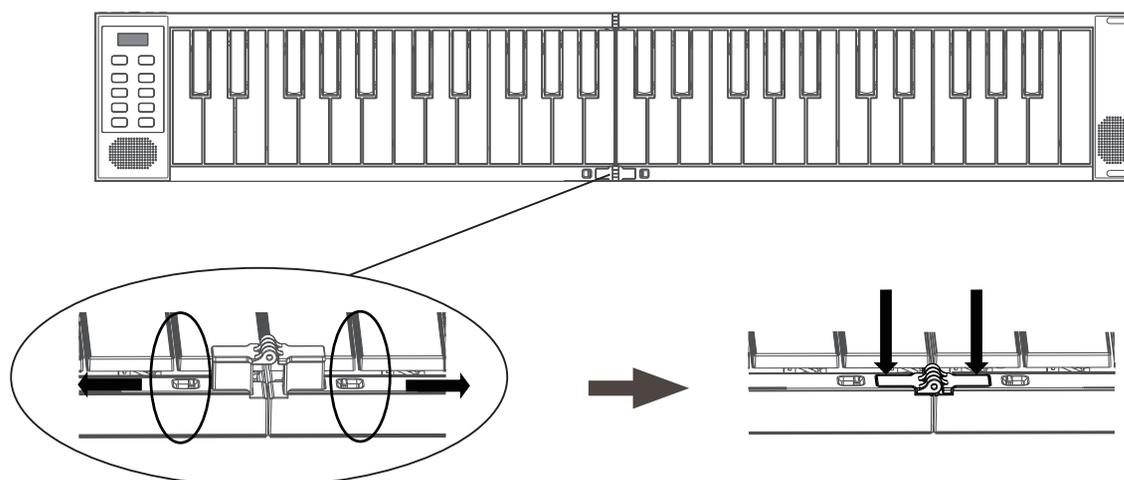
2. ボタン、LED ディスプレイが付いている面を下にし、布製のベルトが付いている部分を右にしてテーブルの左端に置きます。



3. 下図の様に折りたたんである上側半分を①の要領で持ち上げ、②の様に平らにします。

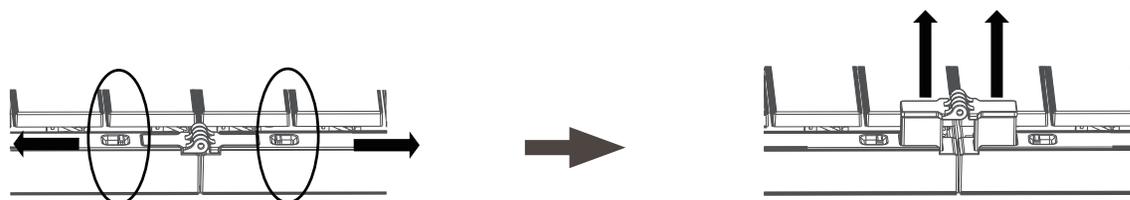


4. 中央手前にあるヒンジの両サイドにあるツメを外側に払ってヒンジを押し込み、ツメが内側に戻って固定されれば演奏可能な状態になります。

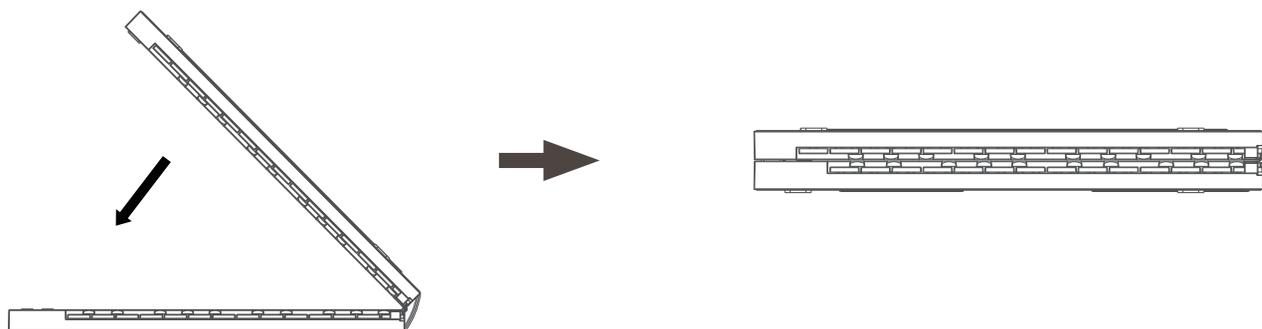


### オリピアのたたみ方

1. 中央手前にあるヒンジ両サイドのツメを外側に開きロックを外すとヒンジ部分が上部に飛び出します。



2. ヒンジを引き出したら本体右側分を持ち上げて左側部分に重ねるように折りたたみます。



## オリピアの充電

オリピア 49 はバッテリーを内蔵しており、フル充電で最高 8 時間使用することができます。内蔵のバッテリーを充電するには、背面の USB 端子に付属の USB ケーブルを接続し、ケーブルの反対側を携帯電話等の 5V-USB 電源アダプター（別売）に接続して行います。

充電中はディスプレイ下部に 3 つのドットが流れるように点滅します。この点滅が終了すれば充電は完了ですので、USB ケーブルを外してください。

充電後はケーブルを外した状態でご使用になれます。

使用中に音が割れるなど、動作が不安定になった場合はバッテリーの残量が不足していることが考えられますので、速やかに充電を行って下さい。また、充電の残量が少なくなるとディスプレイが 1 秒に 1 回点滅し始め、約 3 分後に自動的に電源がオフになります。

なお、バッテリーの性能低下ならびに寿命を縮めることとなりますので、充電残量が少ない状態で長期間放置しないようお願いいたします。



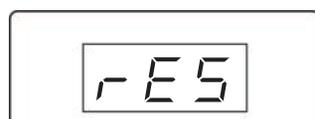
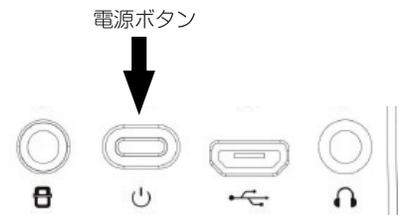
## 電源のオン / オフ、及び本体の初期化

オリピア 49 を使用する場合は、背面の電源ボタンを押して電源を入れます。電源ボタンを 0.5 秒長押しすると電源が投入され、本体左側の LED ディスプレイに音色番号が表示されます。

電源を切る場合は、電源ボタンを 1.5 秒長押しして下さい。LED ディスプレイの表示が消え、電源がオフになります。

なお、何も操作せずに 30 分以上経過すると、自動的に電源をオフにするオートパワーオフ機能が搭載されています。

また、電源が入った状態でもう一度電源ボタンを押すと、LED ディスプレイに RES と表示され、さらにもう一度電源ボタンを押すと、本体の設定がすべてリセットされます。音量、トランスポーズ、メトロノームなどの設定を初期化したいときは、この方法でリセットを行って下さい。



リセットの表示

## サスティンペダルの接続、ヘッドフォンの接続

オリピア 49 は付属のサスティンペダルを右記のサスティンペダル端子に接続することで、ピアノのダンパーペダルと同様の効果を得ることができます。サスティンペダル端子にサスティンペダルを接続した状態で、鍵盤を弾きながらペダルを踏むと通常より音の減衰が長くなります。

また、ヘッドフォン端子にミニステレオジャックタイプのヘッドフォンを接続するとヘッドフォンからオリピア 49 の音を聞くことができます。このときオリピア 49 のスピーカーからは音が出なくなりますので、夜間の練習などに最適です。

なお、ヘッドフォン端子はライン出力としても使用できますので、キーボードアンプやミキサーなどに接続してご使用いただけます。



## 音量の調整

オリピア 49 の音量を調整する際は、左側一番下にある ◀- と ▶+ のボタンで行います。

音量は 0～10 まであり、数字が大きくなるほど音量が大きくなります。なお、0 では音がでなくなります。



## デモ曲の再生

オリピア 49 には、あらかじめ 30 曲のデモソングが搭載されています。デモ曲は  ボタンを押すだけで再生されます。LED ディスプレイに dEo と表示された後、d01 と表示されますので、データボタンを押して数値を変更するとデモ曲を選択することができます。数値とデモ曲の関係はデモ曲リストをご参照ください。

なお、デモ曲を止めたい場合はもう一度  ボタンを押します。



## デモ曲リスト

1	Back To My Heart	16	Jamais Vu
2	Dusty	17	Step It Up
3	Ripples	18	Blue
4	Adrift	19	Sky Lullaby
5	Water Steel	20	In The Study
6	Lead The Way	21	Village Of The Sun
7	Between Sea And Sky	22	Through The Ages
8	Ode To Dusk	23	Pink Cyan
9	Thank You For The Flowers	24	Time
10	Afternoon Drive	25	Iron Dragonfly
11	Cafe Unknown	26	Wind Tether
12	I'm With You	27	Twilight Courtyard
13	Coco Island	28	Spirals
14	Rainy Colours	29	My Song
15	Rolling Thunder	30	Your Song

## 音色の変更

オリピア 49 には GM 音源と同様の 128 種類の音色（楽器音）が内蔵されています。

音色の切り替えは、**VOICE** ボタンを押して LED ディスプレイに数字を表示させた後、**◀** と **▶** のデータボタンを押して指定します。各数値と音色の関係は次のページの音色リストを参照してください。

※ GM (General MIDI) とは、音源の音色配列などを定義した MIDI 規格の一部です。オリピア 49 の音源部分は GM 規格に準じており、音色マップも GM と互換性があります。なお、USB ケーブルを使用して PC と接続した場合は、16 パートマルチの GM 音源として使用することも可能です。



## 音色リスト

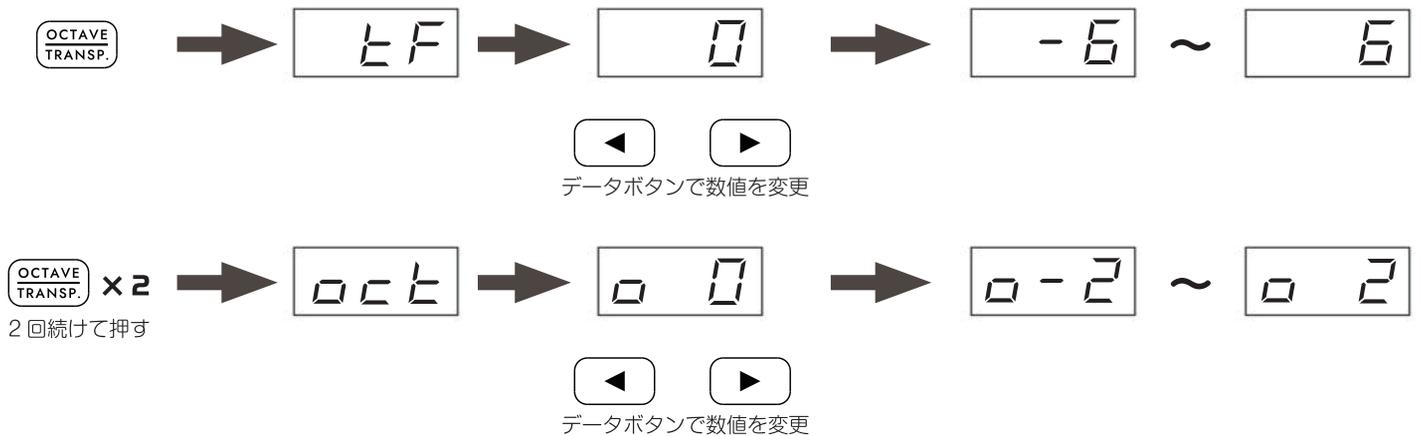
1	ピアノ 1	33	アコースティック ベース	65	ソプラノ サックス	97	Fx 1(レイン)
2	ピアノ 2	34	フィンガー ベース	66	アルト サックス	98	Fx 2 (サウンドトラック)
3	ピアノ 3	35	ピック ベース	67	テナー サックス	99	Fx 3 (クリスタル)
4	ホンキートンク	36	フレットレス ベース	68	バリトン サックス	100	Fx 4 (アトモスフィア)
5	E.ピアノ 1	37	スラップ ベース 1	69	オーボエ	101	Fx 5 (ブライトネス)
6	E.ピアノ 2	38	スラップ ベース 2	70	イングリッシュ ホルン	102	Fx 6 (ゴブリン)
7	ハーブシコード	39	シンセ ベース 1	71	バスーン	103	Fx 7 (エコーズ)
8	クラビネット	40	シンセ ベース 2	72	クラリネット	104	Fx 8 (SFX)
9	チェレスタ	41	バイオリン	73	ピッコロ	105	シタール
10	グロッケン	42	ビオラ	74	フルート	106	バンジョー
11	ミュージックボックス	43	チェロ	75	リコーダー	107	三味線
12	ビブラフォン	44	コントラバス	76	パンフルート	108	琴
13	マリンバ	45	トレモロ スtringス	77	ボトルブロー	109	カリンバ
14	シロホン	46	ピチカート	78	尺八	110	バグパイプ
15	ティンカーベル	47	ハーブ	79	ホイッスル	111	フィドル
16	ダルシマー	48	ティンパニ	80	オカリナ	112	シャナイ
17	オルガン 1	49	ストリングス	81	リード 1 (スクエア)	113	ティンカーベル
18	オルガン 2	50	スロー ストリングス	82	リード 2 (ソートゥース)	114	アゴゴ
19	オルガン 3	51	シンセ ストリングス 1	83	リード 3 (カリオペ)	115	スティールドラム
20	チャーチ オルガン	52	シンセ ストリングス 2	84	リード 4 (クリフ)	116	ウッドブロック
21	リード オルガン	53	クワイア Aahs	85	リード 5 (チャラング)	117	太鼓
22	アコーディオン	54	ボイス Oohs	86	リード 6 (ボイス)	118	メロディックタム
23	ハーモニカ	55	シンセ ボックス	87	リード 7 (5th)	119	シンセ ドラム
24	バンドネオン	56	オーケストラヒット	88	リード 8 (ベース+リード)	120	リバーシシンバル
25	ナイロン ギター	57	トランペット	89	パッド 1 (ニューエイジ)	121	ギター フレットノイズ
26	スティール ギター	58	トロンボーン	90	パッド 2 (ウォーム)	122	ブレスノイズ
27	ジャズ ギター	59	チューバ	91	パッド 3 (ポリシンセ)	123	シーショア
28	クリーン ギター	60	ミュートトランペット	92	パッド 4 (クワイア)	124	バード
29	ギター ミュート	61	フレンチホルン	93	パッド 5 (ボウ)	125	テレホン
30	オーバードライブ ギター	62	ブラス	94	パッド 6 (メタリック)	126	ヘリコプター
31	ディストーション ギター	63	シンセ ブラス 1	95	パッド 7 (ハロー)	127	アブローズ
32	ギター ハーモニクス	64	シンセ ブラス 2	96	パッド 8 (スイープ)	128	ガンショット

## トランスポーズ・オクターブの切り替え

オリピア 49 にはトランスポーズ（移調）機能が搭載されています。トランスポーズ機能を使用すると、同じ鍵盤を弾いても移調された楽器音がでますので、演奏を変えずにボーカルなどに合わせて移調したい場合などに便利です。

トランスポーズを行うには、まず  ボタンを押します。LED ディスプレイに tp と表示された後に数字の 0 が表示されますので、データボタンを押して数値を変更します。1 増えるごとに半音高くなり、1 減らすごとに半音低くなります。上下に 6 半音までトランスポーズ可能です。

また、 ボタンを 2 度押すと LED ディスプレイに oct と表示された後に o 0 と表示されデータボタンで 1 オクターブ単位のトランスポーズが出来ます。マイナス 2 オクターブからプラス 2 オクターブまで変更することが可能です。



## メトロノーム機能について

オリピア 49 にはメトロノーム機能が搭載されています。 ボタンを押すと LED ディスプレイに CLH と表示されメトロノームが再生されます。その後 LED の表示が C04 と変わり、4 拍ごとに異なる音が出る 4 拍子用のクリックであることを示しています。この状態でデータボタンを使い数字を変更すると、1 拍から 6 拍までのメトロノームパターンに変更することができます。

また、メトロノームを止めたい場合はもう一度  ボタンを押します。



## テンポ変更について

オリピア 49 は、デモ曲、メトロノーム、リズム機能のすべての再生テンポを変更することができます。テンポを変更するには  ボタンを押します。LED ディスプレイに tPo と表示された後、t08 など現在のテンポ値が表示されますので、データボタンを使って数値を変更します。このテンポはリズム機能およびメトロノーム機能共に共通のテンポとなります。デモ曲の場合はデモ曲を再生する際に元々設定されていた曲のテンポに変更されてしまいますので、再生中に  ボタンを押してテンポ変更を行って下さい。



オリピア 49にはリズム伴奏機能が搭載されています。 ボタンを押すとドラムパターンが再生され、LED ディスプレイに数字が表示されます。データボタンで数字を選択するとリズムパターン(ジャンル)を変更することができます。数字とパターンの関係はリズムパターン表を参照してください。

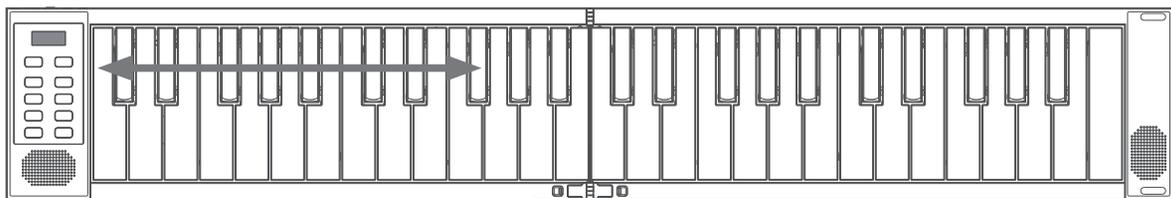
リズムを止めたいときはもう一度  ボタンを押すと止まります。



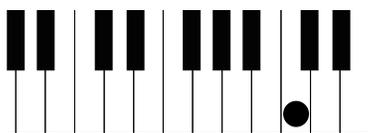
また、このリズム伴奏機能にはオートベースコード機能が搭載されています。ドラムパターンを再生している状態で、オリピア 49の下(左から)19番目のいずれかの鍵盤を押すと、その鍵盤をルート(コードの基音)としたコードバックアップパターンが再生されますので、左手で伴奏を奏でながら演奏を楽しむことが可能です。

なお、ルートを押さえている鍵盤よりも左側の黒鍵を同時に弾くとマイナーコードに、ルートを押さえている鍵盤よりも左側の白鍵を同時に弾くとセブンスコードに、黒鍵と白鍵を同時に弾くとマイナーセブンスコードにすることができます。

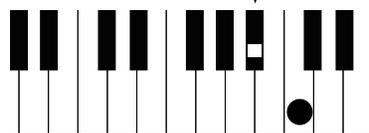
オートベースコードのルート指定エリア



左側の黒鍵を同時に押すとマイナー

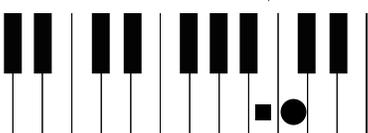


オートベースコードのルート  
例：C



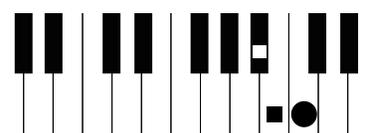
オートベースコードのルート  
例：Cm

左側の白鍵を同時に押すとセブンス



オートベースコードのルート  
例：C7

左側の黒鍵と白鍵を同時に押すとマイナーセブンス



オートベースコードのルート  
例：Cm7

## リズムパターン表

1	50's ポップ	33	クラシック 8 ビート	65	マンボ 2	97	スローロック 1
2	クール ポップ	34	ビンテージ ギターポップ	66	ボレロ	98	スローロック 2
3	グルービー ポップ	35	シュラーガーイタリア	67	クンビア 2	99	スローロック 3
4	60's ビンテージポップ	36	60's ロックンロール	68	ラテン ロック	100	スローソウル
5	80's ポップ	37	スタンダード ロック	69	ディスコ ラテン	101	8 ビート アドリア
6	ラップポップ	38	ブリティッシュロックポップ	70	ティファナ	102	クラシック ピアノ
7	ポップ ロック	39	60's ビンテージ ロック	71	レゲエ	103	80's EP バラード
8	60's ソウル	40	チャートロック シャッフル	72	サルサ	104	80's ボーイズバンド
9	70's ソウル	41	60's ポップ ロック	73	カリブソ	105	70's ディスコ 1
10	ファンク	42	ロカビリー	74	ガードダンス	106	70's ディスコ 2
11	16 ビート シャッフル	43	ロック ブギ	75	レゲエ 12 ビート	107	ファンキー ディスコ
12	ツイスト	44	ロック チャチャ	76	レゲエ 16 ビート	108	サタデーナイト
13	ブリティッシュポップ 1	45	ロック クラシカル	77	70's チャートバラード	109	クラブ ラテン
14	ブリティッシュポップ 2	46	ロック シャッフル	78	ロマンティック バラード	110	ディスコ チョコレート
15	ハード ロック 1	47	ロック ポップ	79	90's クール バラード	111	ディスコ フォックス
16	ハード ロック 2	48	ロックンロール 1	80	アルペジオ バラード 1	112	ディスコ ファンク
17	フュージョン 1	49	ロックンロール 2	81	アルペジオ バラード 2	113	ディスコ ハンズ
18	フュージョン 2	50	ストレートロック	82	E_ バラード	114	ディスコ パーティー
19	ファンク シャッフル 1	51	ジャズロック	83	アンブラグド	115	ディスコ サンバ
20	ファンク シャッフル 2	52	ファースト ゴスペル	84	ポップ バラード	116	UK ポップ
21	フュージョン シャッフル 1	53	フォーク ロック	85	ポップ ニューエイジ	117	クラブ ダンス
22	フュージョン シャッフル 2	54	スキッフル	86	8 ビート モダン	118	モダン R&B
23	クラブポップ 1	55	ファンクポップ ロック	87	カントリー バラード	119	ヒップ シャッフル
24	クラブポップ 2	56	コンテンポラリーロック	88	ラブソング	120	チャールストン
25	16 ビート ポップ 1	57	アコースティックロック	89	モダンカントリーポップ	121	ディスコ ポップ
26	16 ビート ポップ 2	58	ポップ マンボ	90	エレクトロポップ	122	ディスコ ソウル
27	8 ビート ポップ 1	59	ラテンパーティー ポップ	91	アコースティックバラード	123	ディスコ トロット
28	8 ビート ポップ 2	60	クンビア 1	92	ピアノ バラード	124	ユーロビート
29	8 ビート ソウル 1	61	パランダ	93	R&B バラード	125	ラップ
30	8 ビート ソウル 2	62	カーニバル	94	ロック バラード	126	レイブ
31	8 ビート ロック 1	63	ボサノバ	95	スロー & イージー	127	テクノ 1
32	8 ビート ロック 2	64	マンボ 1	96	アナログ バラード	128	テクノ 2

## MIDI キーボード機能について

オリピア 49 は、USB 端子とコンピューターを付属の USB ケーブルで接続することで、DAW などの入力用 MIDI キーボードとして使用することが可能です。クラスコンプライアンスに対応しておりますので、特に MIDI ドライバーソフトをインストールする必要はありません。

DAW ソフト側からは「FOLDING PIANO」という MIDI ドライバーが表示されますので、入力用にそのドライバーを選択することで MIDI 入力が可能です。

また、DAW 側の MIDI 出力も「FOLDING PIANO」を選択すると、DAW を経由してオリピア 49 の内蔵音源を鳴らすことも可能です。

## 仕様

モデル名	オリピア 49
鍵盤数	49 鍵 (標準鍵盤)
音色数	128 (GM 音色)
デモ曲	30 曲
リズムパターン	128 種
メトロノーム拍数	1 ~ 6 拍
テンポ	1 ~ 16 (30 ~ 180BPM)
音量	0 ~ 10
トランスポーズ・オクターブ	-6 ~ +6 (半音)、-2 ~ +2 (オクターブ)
スピーカー	2w ステレオ × 2
端子	サスティンペダル、ヘッドホン / ライン出力、マイクロ USB
バッテリー容量	1000 mAh
寸法	77.5 x 12.6 x 2.4(cm) ※折りたたみ時：39 x 12.6 x 4.8(cm)
重量	1.01 (kg)
付属品	サスティンペダル、USB ケーブル、トートバッグ

本製品のサポートにつきましては、下記サポートサイトにてユーザー登録の上、お問い合わせ下さい。

サポートサイト

[http://www.fineassist.jp/support/contact\\_support/](http://www.fineassist.jp/support/contact_support/)

QR コード→



保証書および保証規定

保証規定

本保証書による電子部品の保証期間は、製品ご購入の日から1年間です。鍵盤及び折りたたみ接合部（ヒンジ、支柱、パッキン等）については、ご購入の日から6ヶ月間の保証となります。

保証期間内に取扱説明書の注意事項にしたがった正常な使用状態で本製品が故障した場合には、無償での修理（または交換）をいたします。

なお、保証期間内であっても次に該当する場合は有償修理となります。

- ①お客様の不適当な取扱いによる故障の場合
- ②故障の原因が当社の責に帰さないとき
- ③本製品の本来の使い方以外で使用の場合
- ⑤火災・天災・第三者による行為などによる故障・損傷
- ⑥誤った接続、操作による故障及び損傷
- ⑦ご購入後の輸送、移動、落下などによる故障・損傷

故障、修理等のご相談ならびに各種サポートにつきましては、本保証書並びに購入日、購入店名がわかるレシート等をご用意の上、弊社サポートサイトよりご連絡下さい。

製品名	Oripia 49
お買い上げ日	年 月 日
保証期間	電子部品：お買い上げ日より1年間／鍵盤及び折りたたみ部：お買い上げ日より6ヶ月間
お客様情報	住所
	氏名
	TEL _____ e-mail _____
購入店	

TAHORNG 日本輸入総代理店  
〒461-0004 名古屋市東区葵 2-3-13 みねビル 3F

株式会社ファインアシスト

[www.fineassist.jp](http://www.fineassist.jp)